

組番氏名

めあて 学習した漢字を読んだり書いたりできるようにしよう。

二 次の——線部の漢字の正しい読み方を、ひらがなでていねいに書きましょう。

三 次の——線部のカタカナを、漢字でていねいに書きましょう。

1 家を建てる。

1 モンダイシユウを買う。

2 円の半径。

2 本をセイリする。

3 希望がかなう。

3 カンソウブンを書く。

4 試合を静観する。

4 きゅう食をクバる。

5 辞典で調べる。

5 先をイソぐ。

■ 正答

- | | | | | | |
|---|---------|--------|-------|--------|--------|
| 二 | 1 た（てる） | 2 はんけい | 3 きぼう | 4 せいかん | 5 じてん |
| 三 | 1 問題集 | 2 整理 | 3 感想文 | 4 配（る） | 5 急（ぐ） |

取り組んでみよう！

次の——線部のカタカナを、漢字でていねいに書きましょう。

1 水のオンド。

3 ボールをコロがす。

2 ハナヂが出る。

4 冬のサムさ。

答え

(一)

筆

ヲ

(二)

球

ヲ

ニ

草

ニ

急

ト

1 次のわり算の商は、何の位から立ちますか。

(1) $27 \overline{) 330}$

の位

(2) $26 \overline{) 209}$

の位

2 次の問題を1つの式に表して、答えを求めましょう。

1本70円のえんぴつを4本買い、500円玉を出しました。おつりはいくらですか。

式

答え 円

3 次の面積を求めましょう。

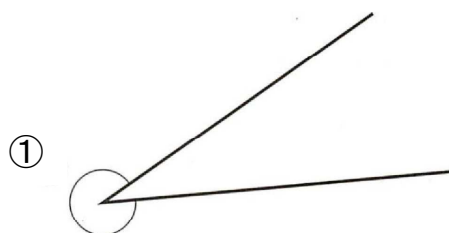
(1) たてが9 m、横が7 mの教室

m²

(2) 一辺が12 cmのおり紙

c m²

4 ①の角の大きさをはかります。
①の角の大きさについて正しいものを、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



- 1 90°未満である。
- 2 90°以上で、180°未満である。
- 3 180°以上で、270°未満である。
- 4 270°以上で、360°未満である。

※次のページにも、問題があります。

5

ゆうとさんの学校では、児童会活動で、ペットボトルのキャップを集めています。8月から11月までの間に集める目標は、10000こでした。

11月までの4か月間に集めたこ数は、下の表のとおりです。

11月までの4か月間に集めたこ数

月	8月	9月	10月	11月
こ数(こ)	2312	1854	1703	2953

(1) 四捨五入して計算します。次の①の式のアからエに入る数と、②に入る数を書きましょう。

四捨五入して、千の位までのおよその数にして計算すると、次のようになります。

実さいの数	2312	1854	1703	2953
およその数の計算	ア	イ	ウ	エ

①

実さいの数に近い数にして和が②だから、集めたこ数の合計が約②こであることはわかります。

① ア イ ウ エ

②

(2) 12月から3月までの間に集める目標も、10000こです。2月までの3か月間に集めたこ数は、下の表のとおりです。

2月までの3か月間に集めたこ数

月	12月	1月	2月
こ数(こ)	2550	3074	3243

ゆうとさんは、目標に達するには、3月におよそ何このキャップを集めればよいかを、次のように考えました。

ゆうとさんの考え

3か月間に集めたこ数の合計を、次のようにして計算します。

実さいの数	2550	3074	3243
およその数の計算	2000	3000	3000

2000 + 3000 + 3000 = 8000
 目標の10000こに達するには、3月に2000こ集めればよいはずですが。

ゆうとさんの「およその数の計算」で、3月に2000こ集めればよいことがわかります。実さいの数で計算しなくても、3月に2000こ集めれば目標に達することがわかるのはなぜですか。そのわけを、言葉と数を使って説明しましょう。

〔算数〕小4 組 番 氏名

1 (1) 十の位

(2) 一の位

2 式 $500 - 70 \times 4$

答え 220円

(出したお金) - (えんぴつの代金) = (おつり)

【計算】

$$500 - 70 \times 4 = 500 - 280$$

$$\begin{array}{r} 500 \\ - 280 \\ \hline 220 \end{array}$$

① ②

3 (1) 63 m^2

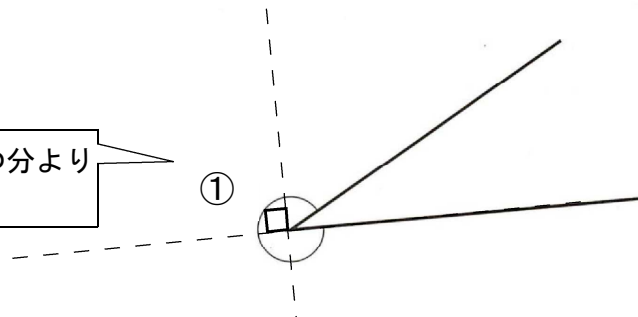
(長方形の面積) = (たて) × (横) で求めます。
式は 9×7 となります。

(2) 144 cm^2

(正方形の面積) = (一辺) × (一辺) で求めます。
式は 12×12 となります。

4 4

直角の3つ分よりも大きく、4つ分よりも小さいので、4となります。



5 (1) ① ア 2000 イ 2000 ウ 2000 エ 3000

② 9000

(2) (れい)
実さいの数より小さい数にして和が8000だから、集めたこ数の合計が8000こ以上であることがわかります。
だから、実さいに足りないこ数は2000こ以下です。つまり、3月に2000こ集めれば、目標の10000こになるからです。

「実さいの数よりも小さい数にして見積もっていること」、「集めたこ数の合計は8000こ以上であること」、「3月に集めるこ数は、2000こ以下であること」が書かれていれば、正かいとします。